

一橋大学の歴史や図書館所蔵コレクションに
ふれてみませんか？

図書館公開展示

図書館入口手前にある展示室では、常設展示として図書館で所蔵するコレクションや学園史を紹介しています。また一橋祭の期間には企画展示を行っています。

2023年は、特別展示「山中篤太郎とその時代：高度経済成長期の一橋大学ゼミナール」を開催し、当館所蔵の「山中篤太郎関係資料」を初公開しました。自然科学や科学技術がもてはやされた高度経済成長期に学長を務め、社会科学の重要性を力強く説いた研究者・教育者山中の雄姿を、直筆原稿をはじめ、調査ノート、ゼミナールなどの資料を通して紹介しています。

ぜひ展示室にお立ち寄りください。



附属図書館から新入生のみなさんへ

大学図書館、
こんなこともやってます！

2024年度版

附属図書館 イベントガイド

新入生のみなさん、入学おめでとうございます！ 附属図書館では、本の貸出だけでなく、年間を通じて様々なイベントを開催しています。大学図書館ならではの、知的好奇心をくすぐるイベントが揃っています。ぜひ気軽に参加してください！

誰でも自由に読みたい論文にアクセスできる世界へ！！
オープンアクセス・ウィーク展示

EU 諸国に留学しよう！
EU 展示

附属図書館では、EU（欧州連合）の創設記念日「ヨーロッパ・デー」を中心とする「日・EU フレンドシップウィーク」の関連企画として、2005年以来「日・EU フレンドシップウィーク展示」を開催しています。

今年度は「EU 諸国留学レポート」をテーマに、7月からYomocca コーナーにて開催します。近年、実際にEU 諸国へ留学した学生の方の体験記をパネル展示するとともに、留学関連図書の展示を行います。海外留学に関心のある方はもちろん、EU ってなんだろう、という方もぜひお立ち寄りいただき、留学先としての今のEU や、海外留学で得られるものについて考えていただくきっかけになれば幸いです。ぜひお楽しみに！



オープンアクセスとは、インターネットを通じて研究成果を無料で公開し、世界中の人々が対価なくこれを楽しむことができるようにする方法のことです。

毎年10月下旬頃に、オープンアクセスを世界的に促進するため、オープンアクセス・ウィークが設けられています。附属図書館ではこの期間中に、本学機関リポジトリ（HERMES-IR）をはじめとした関連する取組みを展示で紹介する他、オープンアクセスにちなんだプレゼント企画などを実施しています。

昨今はインターネットを使って様々な情報が容易に入手できますが、研究成果の流通過程や課題についても関心を持っていただけたら幸いです。



図書館イチオシスポット!

Yomocca!

Yomocca(よもっか)とは、図書館本館1階に入って右手にある読書コーナーのこと。「思いがけない本との出会い」が生まれる場所をコンセプトにしています。

Yomoccaには、さまざまなテーマの本が集まっています。高本善四郎氏寄贈の名著コレクション、**傘寿記念基金文庫**、英語多読テキスト、地球の歩き方シリーズ、岩波ブックレットなどを揃えています。さらに1週間ごとに入れ替わる新着図書コーナーや、**さまざまなテーマ展示を行うコーナー**もあります。図書館のなかで最も本の動きが活発なスペースなのです。

図書館に入ったらずはYomocca!と覚えてください。きっと新たな発見があるに違いありません。

Yomocca 展示

Yomoccaでは、さまざまなテーマについて関連する本を展示しています。不定期でテーマを替えて展示していますので、ぜひお立ち寄り下さい。



展示資料はブックログ(一橋大学附属図書館(小展示)の本棚)で確認できます。※過去に展示された図書も確認できます。



傘寿記念基金文庫

「大先輩からの『本との出会い』という贈りもの」のコンセプトのもと、学生の皆さんが教養を高め知見を広げ、今後の人生の糧となるような本と出会うことを願って、傘寿(80歳)を迎えた如水会会員の皆様からの寄付金で購入されたものです。
※如水会…一橋大学同窓会

Yomoccaのさらに奥の壁一面の書架に、図書や雑誌が並んでいます。なかには直木賞・芥川賞など有名な文学賞受賞作などもあり、読み応え抜群です!

さらに!傘寿記念基金文庫では学生生活に役立つ右記のデータベースも契約しています。どちらも一橋大学附属図書館データベースリストからアクセスできますので、ぜひ活用してみてください!



データベース

PressReader

世界約130ヶ国、66言語、6,000誌以上の新聞・雑誌を誌面イメージそのままの形で閲覧できるデータベース

ジャパンナレッジ lib

約50種類の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト

今回紹介したイベント等、 附属図書館の情報はこちらをチェック!

- ・ウェブサイト <https://www.lib.hit-u.ac.jp/>
- ・広報誌『BELL』
- ・SNS Facebook Hitotsubashi University Library
X (旧 Twitter) @hito_lib

図書館利活用ワーキング・グループ

問い合わせ先

lib-yomocca@ad.hit-u.ac.jp

今までの活動内容はこちら

<https://www.lib.hit-u.ac.jp/about/reading/>

